

令和4年度事業報告

(令和5年6月1日理事会承認)

本県の雇用情勢は平成26年度後半から緩やかな改善傾向が続く中、令和2年に新型コロナウイルス感染症の流行による大きなマイナスの影響があったが、その後は緩やかに改善傾向が続いている。令和5年3月の有効求人倍率は1.51倍と改善(令和4年3月有効求人倍率1.49倍)するなど、県内企業の雇用情勢は一部持ち直しの動向も見られるが、引き続き今後の物価上昇の影響等を注視していく必要がある。また、本県の大卒・高卒者の離職率が全国平均より高いことから、雇用のミスマッチ解消に向けた対応策の検討も必要である。

令和4年度は、リアルイベントとコロナ禍で定着してきたWebの良さも組み合わせるなど、柔軟かつ効果的にイベントを実施し、鳥取県や国などの関係機関と連携して、移住希望者への移住・就職支援や若者の県内就職・定着支援の取組を行った。

I 雇用環境の整備の推進

県外の大学等卒業予定者及び一般のUターン等就職希望者は、本県産業を担う貴重な人材であり、とりわけ学生等の県外流出・就職による人口減、人手不足等に対処することが喫緊の課題であることから、学生への情報発信を強化するために、スマートフォンアプリ「とりふる」を構築・運用している。併せて企業の採用活動を支援する一方で大学との就職協定提携を促進するなど就職関連の連携実施に取り組んでいる。また、県内企業の求人開拓を行うとともに、県外の求職者に対して県内企業の求人情報の提供及びマッチングを行った。

1 無料職業紹介の実施

鳥取及び米子に配置する就職コーディネーターが、求人情報の収集を行うとともに、人材バンクシステムに登録している求職者の就職相談に対応しながら職業紹介を行った。

(1) 就職コーディネーターの配置(鳥取及び米子)

県内企業の求人情報を収集するとともに、県立ハローワークと連携しながらI・J・Uターン希望者の就職相談等を行った。

区 分		相 談 総 数	来 所	訪 問	電 話 等
就職相談件数	令和4年度	1,847	443	0	1,404
	令和3年度	1,698	316	0	1,382
県内企業相談 件数	令和4年度	776	53	123	600
	令和3年度	852	62	105	685

※「就職相談件数」は「一般」と「学生」の合計

※「電話等」には就職に関する相談のみを集計(イベント等の案内などは含まず)

(2) 無料職業紹介等の実施

人材バンクシステム登録者との就職相談を通じて、希望や適性などが合致する企業の求人に対し無料職業紹介(紹介状発行)を行った。また、新卒学生に対する面接指導などの就活支援(紹介状は発行しない)により若者の県内就職を推進した。

<無料職業紹介等による就職内定状況>

(単位:件)

区 分	令和4年度						令和3年度					
	相談 総数	紹介状 発行数	就 職 内定数	不採用	本人 辞退	保留	相談 総数	紹介状 発行数	就 職 内定数	不採用	本人 辞退	保留
本 所	51	33	14	11	4	4	74	56	40	23	8	3
東京本部	8	0	8	0	0	0	8	0	8	0	0	0
関西本部	16	0	16	0	0	0	25	0	25	0	0	0
合 計	75	33	38	11	4	4	107	56	73	23	8	3

2 学生等県内就職の体制強化

県や関係団体が連携して設置した学生等県内就職強化本部により、学生への情報発信を強化するため、鳥取県公式アプリ「とりふる」の運用及び登録促進を行うとともに、県内企業見学会・紹介フェアの実施や大学との協定締結の促進等によって、喫緊の課題である学生等の県外流出・就職による人口減、人手不足等に対処する。また、本県では若者の離職率が全国平均より高いことから、雇用のミスマッチ解消に向けた検討会を強化本部に設置し、県内の実態調査を実施する。

(1) 企業・学校関係者情報交換会の開催

鳥取県へのI J Uターン就職に結びつくきっかけづくりとして県内企業の人事担当者と県外大学等の就職担当者との意見交換会を対面式で開催した。

- ・開催日 令和4年9月8日(木)～9日(金)
 - ・実施方法 対面式
 - ・開催場所 米子コンベンションセンター
 - ・参加者 関西圏、首都圏及び中四国の大学等37校、県内企業91社
- ※夕食交流会も計画していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止

(2) とっとり就活応援団事業及び県内企業見学会の実施

県内企業の見学会や県内で就職した先輩(とっとり就活サポーター)との交流を行うとっとり就活応援団事業等や県内企業見学バスツアーを実施することにより、学生等の県内就職の意欲向上を図った。

○とっとり就活応援交流会(WE B形式または対面)

県外大学	22回	参加学生133名	参加就活サポーター26名
県内大学	6回	参加学生56名	参加就活サポーター12名
県内外の大学	1回	参加学生11名	参加就活サポーター6名

○県内企業見学会(バスツアー)

県内大学等学生対象	10回	参加学生114名	見学先企業等29社等
進学先を限定しない学生対象	5回	参加学生33名	見学先企業15社

(3) 企業紹介フェアの開催

主に県外から帰省中の大学3年生以下を対象に、県内企業が企業ブースで会社説明を行い自社の魅力を紹介した。

オンラインから対面式による合同企業説明会に変更し実施。

区分	令和4年度		令和3年度	
開催日	12月26日(月)	12月28日(水)	12月27日(月)	12月28日(火)
場所	鳥取産業体育館	米子コンベンションセンター	(オンライン)	
参加企業数	97社	100社	県東部地区54社	県西部地区53社
参加者数	76人	81人	113人	76人

(4) とっとり企業紹介フェアに併せた「就活バス」の運行

年末に開催した「とっとり企業紹介フェア」に併せて、大阪一会場、県内を往復する就活バスを運行し、参加者の利便性の向上と参加促進を図った。

区分	令和4年度			
運行日	12月26日(月)		12月28日(水)	
行き先	鳥取産業体育館		米子コンベンションセンター	
出発地	大阪(JR新大阪駅)	県内(JR鳥取駅他)	大阪(JR新大阪駅)	県内(JR米子駅他)
乗車人数	往路7人復路2人	往路7人復路8人	往路5人復路1人	往路7人復路5人

※令和3年度はオンライン開催に変更となったため運行中止。

(5) 就活準備ゼミの開催

鳥取県へのI J Uターンを検討している学生を対象に、早期に就職活動に取り組むための準備として、実際にUターン就活を行った現役大学生（内定学生）の話を聞くことで就職活動に役立たせる。

区分	開催日	開催場所	参加学生	対象
令和4年度	12月10日	ハイブリッド開催	20名（うち内定学生4名）	令和6年3月卒業予定者
令和3年度	12月12日	オンライン開催	26名（うち内定学生5名）	令和5年3月卒業予定者

(6) とっとり就活対策フェスの開催

他県へ進学中である本県出身学生の就活に対する不安解消や地元企業に対する理解を図り、地元就職の促進に資する目的と地元企業の採用機会拡大の為に「とっとり就活対策フェス」を開催した。

開催地を本県出身学生の在籍校が多く在り、学生の集客が見込める「大阪」とし、かつ遠方からの学生も参加しやすいハイブリッドでの開催を試みたが、リアル参加申込学生数が伸びず、参加者双方のメリットを考慮し完全リモートに変更して実施した。

開催日等	場所	参加企業数	参加者数	対象
令和5年2月18日（土）	リモート オンライン会議ツール 「Zoom」	49社	34名	大学等に在学する学生 （メインは卒業前年度の学生）

<参考/令和3年度開催実績（当初予定のハイブリッド開催を、オミクロン株拡大の影響で完全リモートに変更）>

開催日等	場所	参加企業数	参加者数	対象
令和4年2月11日（祝金）	リモート オンラインイベント プラットフォーム 「イベントイン」	50社	41名	大学等に在学する学生 （メインは卒業前年度の学生）

(7) 学生担当就職コーディネーターの配置

東京、大阪、本所に大学連携担当の就職コーディネーターを各1名配置し、関東圏・関西圏・中四国地域の大学の就職担当部署及び在学生に対して、鳥取県の就職情報の提供等を行うとともに、学生の県内就職に向けた支援を実施した。

区分	大学等訪問						求職者（学生担当分）			
	訪問 件数	内 訳				相談 総数	内 訳			
		大学	短大	専門	その他		来所	訪問	電話等	
東京	令和4年度	81	53	0	7	21	218	6	20	192
	令和3年度	32	31	0	1	0	55	2	29	24
大阪	令和4年度	228	180	2	3	43	1,042	135	53	854
	令和3年度	184	157	0	4	23	546	138	24	384
中四 国	令和4年度	75	47	0	1	27	302	62	28	212
	令和3年度	40	17	0	0	23	169	36	14	119
本所	令和4年度	—	—	—	—	—	442	137	0	305
	令和3年度	—	—	—	—	—	513	116	0	397
西部	令和4年度	—	—	—	—	—	468	138	0	330
	令和3年度	—	—	—	—	—	553	83	0	470

(8) 県外大学への働きかけ

県外の大学等に進学した学生のUターン就職を促進するため、協定校と連携して学生の県内就職を支援したほか、新たな協定の締結を働きかけた（令和4年度は3校と締結）。

(参考) 鳥取県と連携した県外大学等との就職協定の締結状況（令和5年3月現在）

区 分	包括協定	就職支援協定	
大学名 (締結時期)	明治大学 (H21. 3)	★神戸学院大学 (H26. 2)	
	龍谷大学 (H22. 7)	★立命館大学 (H26. 7)	
	★京都女子大学 (H27. 6)	★武庫川女子大学・同短期大学 (H26. 7)	
	★京都産業大学 (H28. 10)	★関西大学 (H26. 11)	
	青山学院大学 (H30. 3)	★同志社大学 (H27. 7)	
	中央大学 (H30. 6)	★兵庫医療大学 (H27. 10)	
	(注) ★は、定住機構とも協定を締結している学校		★美作大学・同短期大学部 (H28. 8)
			★神戸電子専門学校 (H28. 9)
			★神戸女子大学 (H29. 1)
			★神戸女子短期大学 (H29. 1)
			★近畿大学 (H29. 6)
			★大阪商業大学 (H29. 6)
			★中央大学 (H29. 9)
			★明治大学 (H29. 10)
			★専修大学 (H30. 3)
			★大阪薬科大学 (H30. 4)
			★京都橘大学 (H30. 7)
			★神奈川大学 (H30. 9)
			★創価大学・同女子短期大学 (H30. 11)
			★甲南大学 (H31. 2)
			★日本大学 (H31. 3)
			関西学院大学 (R1. 8)
			★広島国際大学 (R2. 2)
			★吉備国際大学 (R2. 3)
			東海大学 (R2. 3)
			★佛教大学 (R2. 6)
		★就実大学・就実短期大学 (R2. 7)	
	★流通科学大学 (R2. 9)		
	★国士館大学 (R4. 3)		
	駒澤大学 (R4. 8)		
	★大阪学院大学、大阪学院短期大学部 (R4. 11)		
	★広島文教大学 (R5. 1)		

(9) 県内企業の採用情報一覧のとりまとめ及び提供

学生が県内への就職活動を計画的に進められるよう、県内企業の採用スケジュール等の情報を一覧にし、希望する就活生に提供している。

○とりナビ（とっとり就活ナビ）HPの入力フォームに、県内企業の人事担当者に採用情報を入力してもらい、採用情報一覧を作成

・回答企業数：122社

※令和4年度末、約60名の学生から申込（令和3年度末：約100名）

・掲載情報：募集職種、時期、会社説明会、選考回数、一次選考日時、内定時期

(10) 県内若者定着に向けたあり方検討・調査事業の実施

雇用のミスマッチ解消・若者県内定着に向け、学生等県内就職強化本部内に、雇用ミスマッチ解消・若者県内定着推進にかかる「あり方検討会」を設置し、必要な実態調査を実施するとともに、データに基づく分析・検討を行った。

*県内の企業及び30歳以下の若者（就業者、離職者）に対して、アンケートを実施

*調査の結果を踏まえ、本県における若者の離職状況・動向等の実態を分析した。

3 「とりふる」「とっとり仕事・定住人材バンク」「とっとり就活ナビ」等による県内就職支援
「とりふる」、「とっとり仕事・定住人材バンクシステム」及び「とっとり就活ナビ」を基幹ツールとして、鳥取県へのI J Uターン就職希望者に対し県内企業の求人情報等を提供するとともに、県内企業に対し求職登録者の情報を提供し、県内就職を促進する。

(1) ふるさと鳥取応援登録システム「とりふる」等の運用・改善

学生への情報発信強化のため、簡易に登録ができ、登録者へメリットのあるアプリを構築して令和2年2月より運用を開始し、就活情報等を発信。

*利用者がイベント等に参加して取得したポイントを電子マネー（Amazon、WAON、Quoカードペイ）へ交換可能

*登録状況（令和4年度末現在）

・アプリ登録数 18,594人（令和3年度末16,412人）

*登録促進

・高校3年生とその保護者への登録勧誘、各高等学校訪問、他校長会・PTA等学校関係者への周知、WEB交流会や企業説明会での学生等へ登録勧誘、就職内定学生を対象とした「県内就職おめでとう」キャンペーンなど各種キャンペーンを実施して登録を促進

(2) とっとり就活ナビ（とりナビ）の新卒求人情報提供

県内企業の採用予定情報をホームページに掲載。

・令和4年度末現在の掲載企業数：350社（令和3年度末：299社）

(3) 「とっとり就活ナビ」への企業プレントリー機能の搭載

県内就職を検討している学生が、気になる企業へ「興味がある」という意思表示をすることができるプレントリー機能を搭載し、令和4年の就活解禁日から運用を開始した。

企業は自社に興味のある学生に直接、会社説明会や選考スケジュール等の情報を提供可能となった。

・令和4年度末現在のプレントリー数：129件

(4) バンクシステムの周知・登録促進

登録者に最新の就職情報を提供し、システムの定期的なメンテナンスを行った。

*メルマガ配信回数112回 メルマガ登録者（令和4年9月末）1,450人

*とっとり就活ナビ、とっとり仕事・定住人材バンク登録者の推移

＜バンクシステム登録者の推移＞

（単位：人）

区 分	求 職 登 録 者 数						小 計
	居 住 地 別			職 業 別			
	県外	県内	不明	一般	学生	不明	
R4年度末	1,347	470	5	873	949	0	1,822
R3年度末	3,357	2,131	148	814	4,822	0	5,636

※令和3年9～10月に希望職種調査を実施し、回答のなかった一般求職者を退会処理した

※令和4年6月に学生登録者（とっとり就活ナビ）の継続希望調査を実施し、アカウントの整理・退会処理を行った

(5) 「県内就職おめでとう」キャンペーンの実施

県内就職内定者を対象に、自身の就活体験や「とりふる」活用方法などを募集して、今後就職活動を迎える学生たちに先輩からのアドバイスとして情報発信し、若者の県内就職への機運を高めた。

・実施期間 【第1弾】令和4年8月～9月、【第2弾】10月～11月

・令和4年度の応募者数：60人（令和3年度：95人）

(6) オンラインによる学生間の交流

オンライン上で、学生参加の交流会を開催。「鳥取をテーマに他の学生と繋がりたい」学生たちが集い、地域課題の解決などに継続して取り組んでいる。

○取り組み中のプロジェクト

- ・学生の地域活動拠点づくり、耕作放棄地の支援を通じた交流機会創出
- ・中高生へのキャリアデザイン支援、幅広い世代の交流機会創出
- ・鳥取市内の学生を対象としたコワーキングスペースの創出

4 鳥取県立ハローワークとの連携

当財団が主体となって実施する県内外での就職相談会等について、県立ハローワークと連携して開催するなどして、移住希望者や県外に進学した大学生等に対する就職に関する相談・支援体制の充実を図ることで、県内企業の人材確保に資するとともに、県外からの移住定住の促進を図る。

(1) イベント開催の連携・協力

県内外で実施する大型の就職相談会・企業説明会等における県内企業との調整、イベント実施に係る企画・運営への協力（BIG相談会等）

(2) システムの構築・運用

鳥取県立ハローワーク求人・求職者情報システムの保守及び改修(当財団が運用する「とっとり仕事・定住人材バンクシステム」と連携しているため)

(3) 相談窓口業務等での連携・協力

県内及び東京・関西の県立ハローワークの窓口と連携した、移住希望者への就職情報提供と相談体制の一層の充実

5 各種就職関連情報の提供及び企業ガイドの作成・配布

元気な県内企業を掲載した「企業ガイド」の配布及び「とりふる」・「とっとり就活ナビ」などにより、県内外の大学等進学者や一般求職者に対し、様々な就職関連情報を提供する。

(1) 各種就職関連情報の提供

*「とりふる」、facebook、LINE等SNSや財団ホームページを活用した就職関連情報の発信など

<参考>財団ホームページ総アクセス(ページビュー)状況(スマートフォン運用開始：H25.8.1～)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
R 4年度	82,582	97,860	84,528	88,725	81,711	72,835	83,506	66,925	71,026	77,162	108,397	93,975
R 3年度	79,001	86,829	72,900	64,187	118,801	88,927	89,888	73,610	94,750	84,832	109,797	114,813
R 2年度	92,521	122,370	106,181	121,294	123,959	97,975	99,374	68,978	79,182	86,960	103,738	93,918
R元年度	110,877	99,518	91,011	90,430	87,717	74,669	98,050	72,328	88,455	84,016	118,442	99,907
H30年度	99,467	95,863	83,453	78,326	84,786	75,572	92,207	97,610	78,206	92,830	106,151	93,140
H29年度	126,533	142,062	157,984	102,387	109,412	98,950	113,831	104,879	96,771	98,261	118,399	109,180
H28年度	136,983	145,595	143,147	125,123	127,093	121,413	128,854	115,635	111,523	141,117	124,363	111,263
H27年度	121,082	132,625	137,190	135,751	126,005	116,257	126,328	111,162	119,765	175,431	144,973	150,945

(2) 企業ガイドの作成・配布

- * 企業の概要や特徴等を掲載した企業ガイドを作成・配布するとともに、学生向け就活サイト「とっとり就活ナビ」の新卒求人と連携し充実した情報発信を図る。
 - ・ 媒体：Web版（スマートフォン含む）を財団ホームページへ公開
冊子版(1,000部)を県内外の大学、専門学校、県内高校、希望者等へ配布
 - ・ 公開・発行日：Web版／令和5年2月1日公開
冊子版／令和5年2月1日発行
 - ・ 掲載企業数：332社【リリース(R5.2.1)時点／目標掲載数320社】
※参考：令和4年度303社
 - ・ 掲載料金：30,000円
※参考：令和3年度から30,000円に値上げ（有料化したH30年度からR2年度まで25,000円）
 - ・ 新機能(Web)：企業紹介動画機能を搭載し、より効果的な企業PRを図り、県内企業への興味や関心を促進した。（冊子にはQRコードを掲載）

(3) 県外に進学した学生及び保護者に対する情報提供

- * 県内企業等の情報発信
 - ・ 学生を対象とした各種就職イベントに加え、「とりふる」や「とっとり就活ナビ」の登録者に対して、県内企業情報や就職イベント、支援制度等を幅広く情報発信
- * 県外大学の保護者会等での情報提供
 - ・ 各大学が県内で開催する保護者会において、IJUターン支援事業の説明及び情報提供を実施（関東：大学2校、関西：大学3校（延べ4校）の保護者会に参加）

II とっとり移住定住支援事業の推進

鳥取県移住定住サポートセンターを拠点に県外から鳥取県へのI J U(移住)ターン希望者の相談に対応するとともに、県内外で開催する相談会・セミナー・ツアー等への参加を通じて、鳥取県へのI J Uターンを働きかけた。

1 県外での、就職・とっとり暮らし等に関する相談対応（県委託事業）

【事業の目的・概要】

県外からのI J Uターン希望者を対象に、鳥取県へのI J Uターンを促進するため、「鳥取県移住定住サポートセンター」を設置し、鳥取県での就職・移住定住・田舎暮らし等に関する相談及び情報提供をワンストップで行った。

また、就職コーディネーター及び県立ハローワークと連携して、年々増加する移住相談者に対し就職と移住が一体となった対応を行った。

(1) 鳥取県移住定住サポートセンターの運営

*財団本部に移住コーディネーターを4名配置し、関係団体と連携して、県外からの移住定住に関する相談及び情報提供を行った。

*市町村の移住相談員や関係団体等を対象にした研修会を企画・開催した。

年度	相談件数
令和4年度	1,920件
令和3年度	1,816件

※相談件数には、東京駐在・関西駐在分含む。

(2) 県外窓口の運営（東京・大阪）

*東京（とっとりおかやま新橋館「移住・しごと相談コーナー」内）・大阪（鳥取県関西本部内）に、移住コーディネーターを各2名配置（うち各1名は、ファイナンシャルプランナー有資格者）し、移住希望者個人に合った移住後のライフプランの提示などをはじめ、移住定住・田舎暮らし、移住後のライフプラン等の相談に対応するとともに、各種イベントを実施した。

*他主催の各種イベント等に参加し、鳥取県への移住や鳥取での就職に関する相談等に対応した。

2 移住定住・就職相談会等の開催

I J Uターン就職相談会の開催や移住定住相談会等への参加を通じ、鳥取県へのI J Uターンの促進を図った。

(1) 住む・働く・鳥取県 移住フェア（オンライン）の開催

全国のI J Uターン希望者向けに、市町村紹介動画や移住セミナーの放映、市町担当者、移住関係団体との個別相談会ができるオンライン相談会を開催した。

<対象者> 関西圏及び首都圏に在住する田舎暮らし等I J Uターン希望者中心に全国からの参加者を対象とした。

<開催時期及び場所>

	令和4年度		令和3年度
開催日	R4. 7. 16(土)	R4. 8. 6(土)	R3. 7. 17(土)
場 所	オンライン		オンライン
参加団体数	15市町+7団体	12市町+7団体	15市町+5団体
参加者数	48人	66人	70人

(2) I J UターンBIG相談会（オンライン）の開催

全国のI J Uターン希望者向けに、市町村紹介動画や移住・就職セミナーの放映、市町担当者、移住関係団体、企業との個別相談会ができるオンライン相談会を開催した。

<対象者> 関西圏及び首都圏に在住する大学生等就職希望者及び田舎暮らし等I J Uターン希望者中心に全国からの参加者を対象とした。

<開催時期及び場所>

	令和4年度		令和3年度
開催日	R5.1.15(日)	R5.2.12(日)	R4.1.15(土)、16日(日)
場 所	東京交通会館	天満橋OMMビル	オンライン
参加企業数	16社	14社	39社(15日20社、16日19社)
参加団体数	13市町+8団体	15市町+10団体	18市町+7団体
参加者数	71組88人	46組65人	94人

(3) ミニ相談会等の開催

首都圏・関西圏（オンライン開催の場合は全国）のI J Uターン希望者に対し、市町村等関係機関や県外から鳥取県へ移住された方と合同で鳥取の魅力等を伝えるための休日相談会等を開催し、鳥取県へのI J Uターンを働きかけた。

・休日相談会（市町村等参加）	年20回開催（東京10回、大阪10回）
・平日出張相談会	年24回開催（大阪）
・ナイター相談会	年44回開催（東京20回、大阪24回）
・プラストーリーアカデミー	年13回開催（オンライン）
・移住体験ツアー（オンライン）	年1回開催
・移住体験ツアー（リアル）	年1回開催

○鳥取来楽暮カフェ（東京）※土曜日開催

開催日	令和4年 4/23	5/21	6/18 ※	8/13	9/10	10/22 ※	11/19	12/3	令和5年 2/25	3/25
場 所	オンライン		オンライン&とっとりおかやま新橋館							
参加者数	10人	9人	15人	10人	9人	16人	7人	4人	4人	2人

合計：86人（参考）令和3年度 セミナー：10回 参加者数合計：72人

※6月、10月は鳥取県・岡山県連携イベント

○鳥取来楽暮カフェ（大阪）※土曜日開催

開催日	令和4年 4/16	5/14	6/11	7/9	9/17	10/15	11/12	12/10	令和5年 1/21	3/4
場 所	関西本部交流室					オンライン			関西本部交流室	
参加者数	0人	6人	6人	0人	3人	7人	12人	8人	3人	2人

合計：47人（参考）令和3年度 11回 参加者数合計：129人

○プラストーリーアカデミー（オンライン）

開催日	令和4年 4/29	5/28	6/25	7/23	8/27	9/14	9/24	10/29	11/26	12/17	令和5年 1/28	2/18	3/18
場 所	オンライン												
参加者数	12人	8人	22人	33人	31人	38人	41人	40人	37人	38人	44人	45人	43人

合計：432人（参考）令和3年度 6回 参加者数合計：80人

※具体的な移住のビジョンはないが、何かを変えたいと思っている層向けに、自己分析や他人の価値観に触れる機会を提供し、今後の人生設計、移住の可能性について段階的に考えるアカデミーを実施。

○ナイター相談会（東京）

開催日	令和4年 4/21	5/19	6/16	7/15	8/4,25	9/8,22	10/6,20	11/3,17	12/1,15	令和5年 1/12,26	2/9,23	3/2,23
場 所	オンライン&とっとりおかやま新橋館											
参加者数	0人	3人	1人	2人	0,3人	1,0人	0,0人	0,0人	0,0人	1,1人	2,0人	0,2人

合計：16人（参考）令和3年度 12回（うち2回中止）参加者数合計：13人

○ナイター相談会（大阪）

開催日	令和4年 4/13, 25	5/11, 23	6/8, 20	7/4, 20	8/3, 15	9/14, 26	10/12, 28	11/2, 25	12/2, 14	令和5年 1/15, 29	2/15, 27	3/4, 18
場所	オンライン&関西本部交流室											
参加者数	1, 1人	4, 0人	1, 2人	0, 0人	0, 1人	2, 1人	1, 0人	1, 0人	0, 1人	0, 1人	1, 1人	0, 1人

合計：20人（参考）令和3年度 23回（うち1回中止）参加者数合計：23人

○出張相談会（大阪）

開催日	令和4年 4/6, 20	5/18	6/3, 15, 29	7/8, 19	8/5, 23	9/9, 20	10/7, 18	11/11, 22	12/9, 22	令和5年 1/13, 26	2/10, 22	3/8, 22
場所	シティプラザ大阪											
参加者数	0, 1人	0人	3, 6, 3人	1, 0人	1, 0人	1, 2人	1, 1人	2, 0人	0, 1人	0, 0人	0, 1人	0, 1人

合計：25人（参考）令和3年度 23回 参加者数合計：16人

○鳥取県オンライン移住体験ツアー

開催日	令和4年10月2日(土)	令和3年12月4日(土)	令和4年3月12日(土)
場所	(オンライン) 智頭町、若桜町	(オンライン) 米子市、江府町	(オンライン) 倉吉市、三朝町
協力団体	智頭町、若桜町	米子市・江府町	倉吉市・三朝町
参加者数	16件	52件	90件

○鳥取県移住体験ツアー（リアル）

開催日	令和4年11月5日(土), 6日(日)
場所	智頭町、若桜町
協力団体	智頭町、若桜町
参加者数	8件

(4) ふるさと回帰フェア（ふるさと回帰支援センター主催）などの移住定住イベントへの参加

主に首都圏や関西圏で行われる移住相談会に参加し、鳥取県の魅力等をアピールする中で鳥取県へのI J Uターン（就職・移住）を働きかけた。

○ふるさと回帰フェア（東京・大阪）への参加

開催日	令和4年9月25日(日)	令和4年7月31日(日)
場所	東京国際フォーラムホール	天満橋OMMビル
参加団体数	定住機構 他5	定住機構 他4
相談件数	17件	8件

【参考】令和3年度

開催日	令和3年10月17日(日)	オンライン: 令和3年7月1日(木)~31日(土) 対面: 令和3年8月1日(日)
場所	東京国際フォーラムホール	オンライン・OMMビル
参加団体数	定住機構 他2	定住機構
相談件数	14件	0件 ※オンラインのみ参加

○カンテレ田舎暮らしフェス2022

開催日	令和4年9月23日(金・祝)~25(日)
場所	カンテレ扇町スクエア
参加団体数	定住機構 他1
相談件数	21件

○もうひとつのふるさと探しフェア（大阪）への参加

開催日	令和4年10月8日（土）
場所	難波御堂筋ホール
参加団体数	定住機構 他4
相談件数	12件

（注）中・四国9県で合同開催

※令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大を受け中止。

○いい街発見！地方の暮らしフェア

開催日	令和4年10月8日（土）
場所	JPタワー名古屋
参加団体数	定住機構
相談件数	11件

○イナコレ（いなか暮らしコレクション）（大阪）への参加

開催年度	令和4年度	令和3年度
開催日	令和4年11月23日（水・祝）	令和3年11月13日（土）
場所	シティプラザ大阪	シティプラザ大阪
参加団体数	定住機構 他1	定住機構 他1
相談件数	9件	6件

○JOIN移住・交流フェア（東京）への参加

開催日	令和5年1月14日（土）
場所	東京ビッグサイト
参加団体数	定住機構
相談件数	12件

※令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大を受け不参加。

3 IJUターン情報の発信

【事業の目的・概要】

就職及び田舎暮らし等移住定住関連情報を発信した。

（1）県外のイベント等の周知広報

①機構のSNS、メール配信等を活用した広報

機構のSNS（Twitter、Facebook、Instagram等）やメールマガジン、とりナビなどを活用し、イベントの案内等の広報を実施した。

【広報したイベント】休日相談会、住む・働く・鳥取県 移住フェア、IJUターンBIG相談会、移住体験ツアー等

②インターネット広告を活用した広報

とっとり移住定住ポータルサイトや各種イベントの広報として、Googleのディスプレイ広告（WEBサイトの広告枠に表示される画像、テキスト広告）、検索連動型広告（検索エンジンにおいて、検索結果に連動して表示される広告）等を通年通じて実施した。

（2）移住定住関連情報の発信

①「いなか暮らしの本」掲載（年6回）

中高年層向けの移住情報誌「いなか暮らしの本」で鳥取県の魅力を年間通じてPRした。

掲載場所	発行日	サイズ等	発行部数
江府町	7月1日	2ページ 取材記事 フルカラー	100,000部
米子市	9月2日		100,000部
八頭町	10月3日		100,000部
琴浦町	11月2日		100,000部
境港市	12月2日		100,000部
若桜町	1月4日		100,000部

②大阪鳥取県人会報

大阪県人会報（発行日：10月15日、発行部数：800部）に機構のバナー広告を掲載。

(3) とっとりワカモノ情報雑誌「ターン (Turn)」発行

県外に進学・就職した鳥取県出身の若年者を対象に、Uターンのきっかけになるよう、県外から県内へ移住した方の仕事面や生活面の生の声を特設ページにて掲載し、とっとり暮らしの魅力をSNS等の広報媒体を活用し発信した。(令和4年度 12名)

(4) とっとり移住定住ポータルサイトの改修

これまでのウェブデザインが、パソコンでの閲覧を前提として作成されており、スマートフォン、タブレット等の端末の種類、画面サイズに最適化して表示されるレスポンスデザインができていなかった。当ホームページのユーザー閲覧がスマホから約75%という状況を踏まえ、レスポンスデザインの対応ができるデザインへ改修を実施した。

(5) Googleアナリティクスを活用したとっとり移住ポータルサイトの分析

とっとり移住ポータルサイトをGoogleアナリティクスにて分析し、ユーザーの流入やサイト内での動き、WEB広告によるイベントや移住相談申込への効果分析などについて、年間通して実施した。(例：広告の表示回数の推移、クリック数の推移等について数値化) WEB広告の効果を具体化したことで、イベントごとで効果的な広告は何かを予測し、次年度以降に活用できるようになった。

(6) 川口和久氏を起用した移住促進動画の作成

2021年に鳥取県へUターンされ、鳥取県の「とっとりへウェルカニスポーツアンバサダー」として移住定住の促進や県内スポーツ振興に向けて活動されている元プロ野球選手川口和久氏を起用した移住促進動画『川口和久の鳥取Life』を作成し、動画を当財団のYoutubeチャンネルで公開した。

第1弾	温泉がプロに導いてくれた	生まれ育った吉岡温泉や思い出の地である鳥取砂丘、白兔海岸などを巡り、川口氏の原点について紹介。
第2弾	鳥取移住後の快適な暮らし	鳥取駅、鳥取空港及びわったいなから、県外へのアクセスや、鳥取の旬の食べ物等について紹介。
第3弾	鳥取移住後の夢	鳥取市営美保球場及び吉岡温泉町の農地から、鳥取に移住後の農業・野球指導に係る成果と、今後の展望について紹介。

(7) 「とっとり移住応援メンバーズカード」の発行

鳥取県への移住を検討される県外在住者に対し、民間企業や市町村等との連携した「とっとり移住応援パスポート」を発行し、各種サービスの提供を行った。

【提供するサービス】

- ・移住の事前検討に必要な情報(住まい、仕事、子育て・教育環境等の行政からの情報提供、優待商品やサービス等)の提供(メールマガジン、ダイレクトメール等)の情報
- ・移住前後に利用が見込まれる商品・サービス等の優待(民間企業の協賛)

【令和5年3月末実績】

・カード発行数 2,913枚

・協賛店舗数627件

4 IJUターンに向けた各種助成

【事業の目的・概要】

IJUターン希望者に対して県内視察などのための交通費を助成するほか、移住希望者の新規開拓に係る民間活動推進事業や民間団活動団体がネットワークを構築するのに要する経費の補助を行った。

【令和4年度の事業内容等】

(1) オーダーメイド型とっとり暮らし体験ツアーに係る来県者に対する交通費の助成

区分	令和4年度	令和3年度	令和2年度
件数	88件	50件	42件

※県内での新型コロナウイルス感染拡大を受け、9月6日～10月14日まで申請受付停止。

(2) 民間活動推進事業費補助金の運用

区 分	令和4年度	令和3年度	令和2年度
交付決定件数	4件	4件	1件

Ⅲ 若年者地域連携事業の推進（国受託事業）

労働局、県及び県教委と連携して若年者の就職支援のための各種事業を実施した。

1 企業説明会等の開催

高校や大学等の新規卒業予定者に対し、県内企業が会社概要や業務内容等を説明する事業所説明会等を実施した。

(1) 企業ガイダンスの実施（東西の2会場）

○合同企業説明会

区分	開催日	参加企業数	参加者数
令和4年度	(対面式) 3月8、10日	202社	257人
令和3年度	(オンライン) 3月9～11日	108社	187人

(目標) 参加者数400人

○企業プレゼン

区分	開催日	参加企業数	参加者数
令和4年度	(対面式) 3月8、10日	49社	176人

※令和3年度はオンラインのため開催なし。

(2) 新規高卒求人事業所（7月）の実施（東中西の3会場）

区分	開催日	参加企業数	参加者数
令和4年度	(対面式) 7月26～28日	176社	471人
令和3年度	(オンライン) 7月26～28日	110社	543人

(目標) 7月及び10月開催、参加者数720人

(3) 新規高卒求人事業所説明会（10月）の実施（東中西の3会場）

区分	開催日	参加企業数	参加者数
令和4年度	10月24、25、27日	98社	36人
令和3年度	10月26、28、29日	94社	26人

2 雇用対策関連セミナーの開催

高校生の就職内定者等を対象に、社会人としての心構えを再認識させることにより、早期離職を防止することを目的とした研修を実施した。

また、若手社員や企業の人事管理担当者を対象に、双方の認識のずれを解消し早期離職防止など職場定着を図ることを目的とした研修を実施した。

さらに、一般求職者やフリーター等を対象に、正規雇用に向けた研修を実施した。

(1) 就活応援セミナーの実施（県立鳥取ハローワーク他）

区分	開催回数	参加者数
令和4年度	28回	60人
令和3年度	22回	55人

(目標) 年間30回開催

(2) 若年労働者の職場定着促進セミナーの実施

①若手社員セミナーの実施（東西の2会場各2回、中部1回）

区分	開催日	参加者数
令和4年度	9月13、14、27～29日	101人
令和3年度	9月14、16、28～30日	98人

(目標) 参加者数150人

②人事管理者セミナーの実施（東中西の3会場）

区 分	開 催 日	参加者数
令和4年度	（対 面 式） 10月4、6、7日	95人
令和3年度	（オンライン） 10月13～15日	85人

（目標）参加企業数170社

（3）高校生（就職内定者）のための就職セミナーの実施

区 分	開 催 日	参加者数
令和4年度	（オンライン） 1月11、12日	344人
令和3年度	（オンライン） 1月12、13日	251人

（目標）参加者数550人

IV 鳥取県一体的実施事業の推進（国受託事業）

労働局及び県等と連携して若年者等の就職支援のための各種事業を実施した。

1 就職フェアの開催

大学等の新規卒業予定者、一般求職者及び卒業後未就職者に対し、県内企業の会社概要や求人内容等の情報を入手できる就職フェアを実施した。

(1) 就職フェア（5月）の実施

区分	開催日	参加企業数	参加者数
令和4年度	(オンライン)5月17～19. 24. 25日	162社	56人
令和3年度	(オンライン)5月25～27日	84社	72人

(目標) 5月及び8月開催、参加企業数500社、参加者数450人

(2) 就職フェア（8月）の実施（東西の2会場）

区分	開催日	参加企業数	参加者数
令和4年度	(対面式) 8月16、18日	154社	96人
令和3年度	(オンライン) 8月23～27日	163社	92人

○企業プレゼンテーション

区分	開催日	参加企業数	参加者数
令和4年度	(対面式) 8月16、18日	53社	86人

※令和3年度はオンラインのため開催なし。

【参考】就職フェア（5・8月）開催後の採用選考状況（令和4年11月調査）

延調査社数	延回答社数	延企業説明視聴者数	延応募者数	延内定者数
195社	184社	560人 (学生467 一般93)	65人 (学生53 一般12)	25人 (学生19 一般6)

2 企業見学ツアーの開催

一般求職者が県内企業を訪問し、実際の職場環境や業務内容等を把握する企業見学ツアーを実施した。

区分	開催回数	参加者数	備考
令和4年度	10回	30人	東部4回、中西で各3回実施
令和3年度	11回	37人	中西で各4回、東部3回実施

(目標) 年間12回開催

V 財団法人の運営

1 理事会の開催

- ①第53回理事会（令和4年5月11日）（書面表決）
第45回評議員会の招集
- ②第54回理事会（令和4年5月31日）
副理事長の選任、令和3年度事業報告、収支決算の承認
地域雇用環境整備基金の一部処分について
第46回評議員会の招集
- ③第55回理事会（令和4年6月24日）（書面表決）
第47回評議員会の招集
- ④第56回理事会（令和4年10月24日）
第48回評議員会の招集、事業実施状況の報告
- ⑤第57回理事会（令和5年1月12日）（書面表決）
第49回評議員会の招集
- ⑥第58回理事会（令和5年3月2日）
令和5年度事業計画、収支予算、規程の一部改正
第50回評議員会の招集

2 評議員会の開催

- ①第45回評議員会（令和4年5月18日）（書面表決）
評議員及び理事の選任
- ②第46回評議員会（令和4年6月23日）
令和3年度収支決算の承認、事業報告
- ③第47回評議員会（令和4年7月5日）（書面表決）
理事の選任
- ④第48回評議員会（令和4年11月15日）
事業実施状況の報告
- ⑤第49回評議員会（令和5年1月20日）（書面表決）
評議員の選任
- ⑥第50回評議員会（令和5年3月17日）
令和5年度事業計画、収支予算の報告、規程の一部改正

(令和4年度事業報告の付属明細書について)

令和4年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する付属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和5年6月

公益財団法人ふるさと鳥取県定住機構